

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio 2022-07

R20TS0850JJ0100
Rev.1.00
2022.07.16号

概要

統合開発環境 e² studio を 2022-04 から 2022-07 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- Eclipse platform と CDT(C/C++ Development Tooling)バージョンの更新
- RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージに対応 (シングルコアデバイス向け)
- RZ/T2M グループに対応
- スマート・コンフィグレータの新バージョン(for RX 2.14.0)に対応

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04 から 2022-04 までの各バージョン

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。
(7月20日から公開予定)

[https://www.renesas.com/search/keyword-search.html?q="R20UT5162"&genre=document](https://www.renesas.com/search/keyword-search.html?q=)

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの"What is new in 2022-07?"をご参照ください。

2.1.1 eclipse/CDT プラットフォームのバージョン更新

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)のそれぞれ新しいバージョンが適用されます。
詳しくは www.eclipse.org より、以下の資料をご参照ください。

e ² studio バージョン	2022-04	2022-07	
eclipse	4.22 (2021-12)	4.23 (2022-03)	Eclipse Project 4.23
CDT	10.5.0	10.6.0	eclipse Wiki – New in CDT 10.6

2.1.2 対応コンパイラの追加

RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージを新たにサポートします。RH850 ファミリーのシングルコアデバイスで利用可能です。

対象のデバイスで同コンパイラを使用したプロジェクト作成およびビルドが可能になります。

マルチコアのデバイスについては今後のバージョンで順次対応の予定です。

2.1.3 新デバイス対応

RZ/T2M グループを新たにサポートします。

対象のデバイスでプロジェクト作成、ビルド、デバッグ機能が利用できます。

Flexible Software Package (FSP) for Renesas RZ/T series は RZ/T2M グループでも利用可能です。

FSP については以下のサイトを参照してください。

<https://github.com/renesas/rzt-fsp/releases>

2.1.4 スマート・コンフィグレータ新バージョン対応

以下の新しいバージョンのスマート・コンフィグレータをサポートします。

➤ スマート・コンフィグレータ for RX 2.14.0

対応デバイスを追加しています。詳細についてはスマート・コンフィグレータのリリースノートを参照してください。

2.1.5 デバッガの機能改善

デバッガについて、以下の改善を行いました。

➤ 周辺機能シミュレータ対応デバイス追加(RL78/G23)

- 周辺機能シミュレータの対応デバイスを追加します。新たに対応するデバイス型名については e² studio のリリースノートを参照してください。

➤ Fault Status ビューの改善(RA ファミリー)

- ビット単位の表示になり、より詳しい状態が分かるようになります。

➤ IO レジスタビューの改善(RA ファミリー)

- 表示内容がより詳しくなります。Description 欄にレジスタの説明だけでなくビットフィールドの説明(デバイスファイルに記述された情報)も表示します。

➤ デバイスファイルの更新(RH850 ファミリー)

- 以下の各デバイスグループについて、デバイスファイルを更新します。
RH850/F1KM-S4, RH850/U2-Eva, RH850/U2A16, RH850/U2A8, RH850/U2A6

2.1.6 ビルダの機能改善

ビルダについて、以下の改善を行いました。

➤ CC-RL プロジェクトの mot/hex ファイル出力形式の選択方法変更

- mot/hex ファイル出力形式の選択方法が CC-RX プロジェクトと同様の方法(択一でなく複数選択可能)になります。

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2022-07 は 7 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : インストール済の e² studio に上書きインストールしないでください。

インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品は 64 ビット版 Windows OS でご使用ください。

32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : RA ファミリ、RZ/T2M グループ、Renesas Synergy™については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラをお使いください。以下のサイトより入手できます。

RA ファミリ : <https://github.com/renesas/fsp/releases>

RZ/T2M グループ : <https://github.com/renesas/rzt-fsp/releases>

Renesas Synergy™ : <https://www.renesas.com/software-tool/e-studio-renesas-synergy>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.16.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。